

03

## グループ会社の取り組み

未来  
想  
造

## ※未来想造舎 和一久とは?

障害者自立支援法に基づく就労継続支援の場。就労継続支援A型とB型があり、宅配弁当事業はA型事業所が担っています。デイサービスのご利用者様も在籍しており、社会参加の場にもなっています。

## 平成26年1月16日(木) 倉敷市役所にてお弁当を販売!

平成25年10月から開始し、創心會デイサービスのご利用者様を中心に、広がりを見せつつあるNPO法人未来想造舎和一久の持ち帰り・宅配弁当事業。1月16日(木)には、初の市役所での弁当販売を行うことができました。

## 販売に携わったスタッフのコメント

初めての販売なのに10分で完売してびっくりしました。販売に携わったA型スタッフは、接客の手順を何度もロールプレイングして臨みました。当日は、声もしっかり出して接客して下さり、帰ってから達成感に満ち溢れていて、本当にいい経験になったと思いました。

(スタッフ 宮田さんより)

緊張したけど楽しかった。また行きたいです。  
(就労継続支援A型スタッフ 森さんより)

市役所での次回販売日時：平成26年2月13日(木)12:00～

場所：倉敷市役所社員食堂前スペース 宅配弁当お問合せ：086-420-0700 担当：宮田



▲とびきりの笑顔で接客をする森さん(手前)

04

## 創心會 グループホームの取り組み



## 平成26年1月16日(木) グループホーム「心燃会」開催

「心燃会」とは、グループホームご利用者様の様々な成功事例を発表し合い、事例発表の過程を通じて分析力や、アセスメント力、プレゼン力の向上を目指すと同時に、他部門のスタッフにも色々な気づきを与えることを目的としています。

心燃会では、素晴らしい発表内容に「本物ケアで賞」の栄誉が与えられます。今回受賞した事例では、ほぼ寝たきり状態であったご利用者様が、歩行訓練をきっかけにリハビリ意欲が向上し、歩行出来るまでに至った過程が取り上げられました。機能訓練やスタッフとのコミュニケーションを通じて、抑うつ状態であったご利用者様の心が、次第に晴れやかなものへ変化していく様子を丁寧に取り上げられていましたところも受賞に至ったポイントとなりました。今回で2回目となった心燃会、来年以降もスタッフ一同丸となってご利用者様の心に寄り添うサービスをご提供ていきます。



▲創心會茶屋町本社にて開催された心燃会の様子

PRIDESign powered by Soushinkai 2014 - No24

2014年第24号 平成26年2月3日発行  
編集・発行 株式会社 創心會 広報部

株式会社 創心會

岡山県倉敷市茶屋町2102-14 TEL.(086)420-1500 FAX.(086)428-0946 URL:<http://www.soushinkai.com>



2  
月号



「今」この瞬間、  
ご利用者様のために全力でケアする

特 集 読売新聞社主催『医療功労賞』  
訪問看護ステーション管理者  
宇野百合子さんが受賞

- 01 五感リハビリ俱楽部邑久内覧会
- 02 リハビリを経て就労につなぐ
- 03 倉敷市役所でお弁当を販売
- 04 GH事例発表会「心燃会」開催

**特 集**  
読売新聞社主催『医療功労賞』

# 訪問看護ステーション管理者 宇野百合子さんが受賞

創心会訪問看護ステーション管理者 宇野百合子さんがこの度、第42回医療功労賞を受賞され、1月22日岡山県北区のピュアリティまきびにて表彰式が開催されました。表彰式には、主催者である読売新聞社の方々をはじめ、エーザイ東中国統括部長様、岡山県保健福祉部長様にもご参加いただき、表彰状、記念品が宇野さんに贈呈されました。

## 読売新聞社主催「医療功労賞」とは?

医療功労賞(主催: 読売新聞社、後援: 厚生労働省、日本テレビ放送網、協賛: エーザイ)とは、長年にわたり献身的な活動を続けている医療従事者を顕彰するものです。宇野さんは31年間国立ハンセン病療養所「長島愛生園」で入居者の方に尽くしてこられた事、そして現在もボランティア活動として、人権の尊さを多くの人に訴え続けられている講演活動などへの功績が認められました。

## 長島愛生園での経験から得られたもの

「私は昭和43年、中学校卒業と共に故郷の鹿児島を離れ、長島愛生園の准看護学院に入学しました。ハンセン病の事は全く知らずに入学しましたが、病気に向けられた偏見や差別は、島の生活が始まると間もなく様々な場面で体感する事になりました。当時は患者さんだけではなく、島に働く職員にも奇異の眼が向けられていたのです。

平成23年3月の定年退職まで31年間、長島の患者さんに向き合い、私は患者さんたちに支えられて多くの学びを頂きました。

今、私は訪問看護の仕事を従事しています。『生まれ故郷に帰りたい』『生まれ故郷で死にたい』という長島の患者



さんの前で私はとても無力でした。しかし、長島の学びを活かして地域の人達の在宅での生活を支え、看取りのお手伝いをすることが私の使命ではないかと思っています。厳しい環境の中で、長島愛生園では人との関わり方を学びました。うわべだけの声掛けや言葉はすぐに見抜かれてしまいます。だから患者さんとの時間は、一瞬一瞬真剣に大切にしてきました。

この貴重な経験から今は訪問看護師として、病院から自宅に帰りたいと言われる方やご家族の支えになっていきたいです。」と話され、訪問看護ステーションの管理者として、ご利用者様の待つご自宅を日々訪問し、手厚いケアと温かい対話に尽力されています。

## 看護スタッフ全員に引き継がれる想い

長島愛生園での厳しい環境の中で培われてきた宇野さんの人に対する感性は、ご利用者様のみならず、ご家族から寄せられる信頼の声からうかがえます。特に、ターミナルのご利用者様を支えるご家族の心理的不安や負担は、計り知れないものがあります。

しかし、どんな方でも受け入れ、受け止め、その方との時間を大切にするという徹底した姿勢から、今必要なサービスや声掛けがおのずと提供でき、ご利用者様やご家族の“安心”と“満足”に繋げています。

それは、訪問看護ステーションスタッフ全員に徹底して指導し続けている事。「明日また、ご利用者様に会えると思ってはいけない。今この瞬間、ご利用者様の為に全力でケアを提供する」この信念の基、訪問看護スタッフは毎日ご利用者様、ご家族の心に寄り添い耳を傾け、全力でサービス提供を行っています。

## 01 創心会 五感リハビリ俱楽部 邑久

瀬戸内市介護基盤緊急整備等臨時特例事業費補助金対象  
認知症対応型デイ 五感リハビリ俱楽部 邑久

五感リハビリ俱楽部は、認知症の方を対象とした専門デイサービスです。リハビリテーションの理論をもとにし、有酸素運動を積極的に取り入れた運動療法、弊社が提唱している感觉受容器である五感(視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚)へのアプローチを行い、認知機能(脳)の働きを活発化することで予防・改善を行っています。認知機能の予防・改善に取り組むことで、ご本人に生活の喜びを実感して頂くことを目指しています。是非一度ご来所下さい。

**五感リハビリ俱楽部** TEL: 0869-22-5303

〒701-4222 岡山県瀬戸内市邑久町豊安 50-1 ■開設準備室 受付時間／8:30～17:30(担当:児玉)

## 02 創心会訪問看護ステーションより

# リハビリを経て就労(社会参加)へ――。

リハビリテーションケアを担う立場からできる事

平成23年より本格的に活動を開始した、未来想造舎和一久での就労支援事業。昨年は、デイサービスを利用される方がより利用しやすいように、笠岡・倉敷の2か所に就労継続支援B型事業所を開設しました。現在、就労継続支援B型事業所「和一久ステップ笠岡」には、生きがい就労に意欲的な高齢者や、リハビリで心身機能が回復し社会参加を目指す障がい者の方など12名のご利用者様が登録されています。デイサービスからのステップアップの実現や、社会参加へ繋げて行くためには、ご利用者様とスタッフの関わり方が重要になります。今回は、ご利用者様の可能性を見逃す事なく次に繋げた作業療法士、鈴木啓吾さんのご利用者様との関わり方をご紹介します。

## 1. 生きがいや役割を見出す

ご利用者様の多くは障がいを負って、役割の喪失体験をされています。私の担当している方もその一人。サービスを提供させていただく中で、生活レベル・人生レベルで、その方の新たな生きがいや役割をご利用者様と共に見出し、共有し、挑戦できるよう常に支援させていただいているいます。

こういった就労支援に向けてのアプローチに対して、ご家族の多くはリスクが大きいとか、体力が付いてからだとかという不安の声が多く聞かれます。不安の声にはしっかりと耳を傾け、セラピストとしてリハビリテーション本来の目的を踏まえてアドバイスさせていただきます。

しかし、適度なストレスがあるからこそ快感があるので、疲れて帰宅すると家族から「お帰り」の声が心地よく聞こえる、お風呂に入れば「気持ちいい」と心から感じられる。そしてお金を稼ぐ事は大変でも、どこかに行くために、こんなことがしたいと目標を持つことができます。

## 2. アセスメントと目標設定

デイサービスや訪問看護(リハビリ)では、“和一久で働く”といったような具体的な目的を設定し、そのために身体を鍛える、体力をつける等目標を明確にし、プログラム

2月13日(木)14日(金)15日(土)  
内覧会開催



アイメンテナンス(清潔の保持)  
ビジョントレーニング(眼球運動 反射神經訓練)

